

麻生外相が訪米 「同盟」再確認へ あす 日米外相会談

麻生太郎外相の二日からワシントン訪問日程が一日、固まった。二日午後(日本時間三日未明)にライス國務長官、

チェイニー副大統領、ハドリー大統領補佐官(国家安全保障問題担当)と相次いで会談、三日午前にはラムスフェルド国防長官と会談する。

一連の会談では、日米同盟の重要性を再確認した上で、麻生氏が在日米軍再編に関する関係自治体との調整状況を説明。北朝鮮による拉致、核問題や、中国をはじめとする東アジア情勢について

最後となる来年六月の「骨太の方針」で二期改革の道筋をつけておきたい考え。具体的な内容をどこまで盛り込めるかが焦点となりそうだ。

を評価」がコメント

橋本元首相秘書官

江田 憲司氏に聞く

普天間飛行場を「本島東海岸沖」に移設すると明記した一九九六年十二月の日米特別行動委員会(SACO)最終報告から、二日

部へ再び県内移設を進めようとしている。SACO協議で沖縄の負担軽減に取り組んだ橋本政権下で首相秘



ヘリ部隊は暫定移駐を

書官を務めた江田憲司衆院議員に、当時の状況と中間報告の評価を聞いた。(東京支社・吉田央)

への関心がなかったことだ。(沖縄サミットを実現した)小淵恵三元首相は多

しならなくなる。小泉政権がどう判断するかだ

らない。この状況を解決するには、代施設が完成するまでヘリの一部を嘉手納基地など近接する場所へ暫定的に移駐するしかないのではないか

「最大の問題は、橋本政権後の歴代政権に沖縄問題

「中途半端な案だ。環境から見ても、騒音など住民から見ても誰も満足せず、

の影響が大きすぎる。撤回すべきだ

性がない」として、米側に提案することもできなかった。外務省幹部は「米側に海兵隊の削減を言った

も意見交換する。また、米国が強く求め、将来の国連安全保障理事会常任理事国入りについて日本側の考えを示

くないマジック クミタ・リュウ



かんがい施設 整備など要請 国に宮古島市長ら

【東京】宮古島市の伊志嶺亮市長や農林水産部などをつくる要請団

稲嶺知事 9時15分表敬(菅谷定彦テレビ東京社長、10時2005年11月



市長 動

鳥長那覇市長 臨時庁議、11時

知念うるま市長 分断島フェア

14時30分赤野と勝代表者から市

16時与勝中吹奏

05全国大会

告、19時市自選

議会議事録

朝法人会役員